

講義科目名称： 対人関係特論

授業コード： 6620000900

英文科目名称： Theories of Interpersonal Relationships

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	1・2学年	1単位	選択
担当教員			
◎五十嵐 透子			
添付ファイル			
授業種類	【開講】 後期 【授業時間】 15時間 【担当教員】 【氏名】 ◎五十嵐 透子 【所属】 高田西城病院 【本学の科目区分】 共通基盤分野		
到達目標	対人援助職のなかでも感情労働である看護職が、自分自身の対人関係スタイルを理解するとともに、自己理解を他者理解に基づく看護実践に活用できるようになる。また、人と人の中で生じていることを力動的かつ多面的に理解し、円滑な対人関係能力を高める。		
授業概要	講義とクラス討議、および演習的活動も含めて進める。		
授業計画	1-2 授業内容 授業形態：講義・クラス討議 学習課題：1. “共感” 再考 学習内容：・対人関係における“共感”の適切な理解を深める 備考： 3-4 授業内容 授業形態：講義・クラス討議・演習 学習課題：2. コミュニケーションにおける自己理解：自己防衛・対処行動・対人関係コーピングなど 3. ストレス理論と対人関係 学習内容：・さまざまな防衛機制、対人関係コーピング・スタイルなどの理解に基づき、自己理解および他者理解につなげる ・ストレスに対する適切な理解と考え方の理解と検討 備考： 5-6 授業内容 授業形態：講義・クラス討議・演習 学習課題：4. 非言語的行動と言語的行動の理解 学習内容：・コミュニケーションの聴き手の体験と効果的な対応やかかわり方の検討 備考： 7-8 授業内容 授業形態：講義・クラス討議・演習 学習課題：5. 包括的理解とチームでの協働の再検討 学習内容：・多職種協働 ・支援対象の包括的理解とチームでの体操におけるコンサルテーションやカンファレンス、関連活動の理解と実践 ・ためこみ症に関する包括的理解を通して検討する 備考：		
事前・事後学習	事前学習：受講生の専門領域における対人関係に関する関心事項、課題、学びたいことをA4 1枚にまとめ、講義担当者に送信する 事後学習：講義全体で学んだことに関し、レポートの作成		
評価方法、評価基準	2/3以上の出席に加え、クラス討議の参加状態50%、レポート50%		
テキスト	・五十嵐透子（2003）. 自分を見つめるカウンセリング・マインド：ヘルスケア・ワークの基本と展開. 医歯薬出版、東京. ・五十嵐透子（2020）. ヘルスケア・ワーカーのためのこころのエネルギーを高める対人関係情動論 “わかる” から “できる” へ 2版. 医歯薬出版、東京		
参考図書・資料等	適宜、資料を配布する。		
受講、課題、資料配布等のルール	・事前レポート：受講生の専門領域における対人関係に関する関心事項、課題、学びたいことをA4 1枚にまとめ、添付書類（word）で1回目の講義開始2週間前までに提出する。件名は必ず「新潟県立看護大学大学院 対人関係特論事前レポート」とする。 ・事後レポート：添付書類（word）で提出する。件名は必ず「新潟県立看護大学大学院 対人関係特論」とする。 送信先は仮として、igarashi@juen.ac.jpとする。変更のある場合は、履修登録者には学務課より連絡が入		

	る。
教員からのメッセージ	講義は、土曜日の集中講義とする：10-11月の土曜日2回行う。
オフィスアワー	非常勤講師のため、個別にe-mailでアポイントメントをとってください。